

演習 I

科目ナンバー 8E201
演習系科目 必修 2
単位

松尾 浩一郎

1. 授業の概要(ねらい)

募集要項において提示したテーマに沿った演習を行います。例えば、テーマに基づいて設定された課題に対して、事前に必要な情報を収集・整理してレジュメを作成し、教室でプレゼンテーションとディスカッションを行います。テーマによってはグループで作業を進めたり、学外でのフィールドワーク、調査などを行うこともあります。それぞれの作業に必要な具体的方法・技術などについては、必要に応じて指導します。この授業ではDP1,2,3に関する知識、技法、態度を修得します。

2. 授業の到達目標

この演習の目的は、1年次のライフデザイン演習で修得した3つの能力(「社会力」「自己教育力」「専門力」)のさらなる伸長に加え、3年次の演習で要求される以下の3つの能力を修得することにあります。①情報収集・整理能力:研究に必要な情報を入手し、整理する能力。②分析・考察能力:集めたデータを分析し、客観的に洞察する能力。③プレゼンテーション能力:分析成果を正確かつ効果的に伝える能力。

3. 成績評価の方法および基準

授業への取り組み(50%)、レポート等の課題(50%)で評価します。授業において随時フィードバックを行います。

4. 教科書・参考文献

教科書

ヤン・ゲール 人間の街:公共空間のデザイン 鹿島出版会 (ISBN 978-4-306-04600-9)

参考文献

町村敬志 都市に聴け 有斐閣 (ISBN 978-4-641-17452-8)

南後由和 ひとり空間の都市論 筑摩書房 (ISBN: 978-4-480-07107-1)

ヤン・ゲールほか パブリックライフ学入門 鹿島出版会 (ISBN: 978-4-306-07326-5)

5. 準備学修の内容

授業の進行に応じて予習課題と復習課題を指示します。それらの課題に取り組んだ成果を整理してノート等にまとめ、授業に活かせるようにしてください。(あわせて3時間程度)

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 全員で討議し今学期の課題と方法を設定する
- 【第2回】 第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む
- 【第3回】 第2回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む
- 【第4回】 第3回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む
- 【第5回】 第4回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む
- 【第6回】 第5回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む
- 【第7回】 第6回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む
- 【第8回】 第7回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む
- 【第9回】 第8回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む
- 【第10回】 第9回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む
- 【第11回】 第10回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む
- 【第12回】 第11回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む
- 【第13回】 第12回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む
- 【第14回】 第13回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む
- 【第15回】 今学期の成果と残された課題を確認する